

質問・回答（令和4年8月12日現在）

質問	事業者は2件程度を採択とのことですが、プロダクト部門・イノベーション部門それぞれ1件ずつ採択する想定でしょうか。
回答	各部門ごとに1件ずつ採択という規定はございません。 部門によらず、ご提案内容を審査委員会にて評価し、評価の高いご提案を採択予定です。

質問	アイデアは、1事業者、1つまででしょうか。複数の応募は可能でしょうか。
回答	複数の応募は可能です。その場合、アイデアごとに、応募用紙を作成するようお願いいたします。

質問	弊社だと通常、製品開発の際は、取引のある加工会社等と共同開発するのですが、他社と共同での応募は可能でしょうか。
回答	コンソーシアムとして、複数事業者さまによる共同応募も可能です。その際は応募用紙に付属しているコンソーシアム申請書を記入するようお願いいたします。

質問	コンソーシアムとは何でしょうか。
回答	事業者の共同応募のことです。今回、幅広い事業者様に応募いただきたいため、製品/アイデアの企画・制作・販売のうち、いずれかに関わっている事業者であることが応募条件です。そのため、企画会社と加工制作会社が共同応募いただくことで、実現可能性が高まるのであれば、事業者の共同応募を受付可能としております。

質問	弊社は、木材加工を専門としているわけではないため、木材加工業者とのつながりはありませんが、応募は可能でしょうか。
回答	可能です。採択後のブラッシュアップにて、加工業者とのマッチング等も予定しています。採択される内容によって支援方法は異なりますので、関係者で協議の後、最適な支援をする予定です。

質問	応募するアイデアは、すべてを木材で作る必要がありますか。それとも部分的にカラマツの間伐材を利用していれば、問題ないでしょうか。
回答	ご記載いただいた点は、ともに問題ございません。すべて・部分的、ともに可能といたします。

質問	応募するにあたり、応募用紙とともに試作品などを作成して提出してもよろしいのでしょうか。
回答	試作品などの現物の提出は今回はお受けする想定はございません。但し、応募用紙にイメージ図を載せて頂くスペースがございますので、そちらに試作品の写真を載せて頂ければと思います。

質問	最終的に、製品化や大量生産を見込める必要がありますか。
回答	採択されるアイデアによります。社会貢献性の高いアイデアの場合は、製品化等よりも、アイデアの社会実装の方法や、手法などが最終的なゴールかと考えます。 ただ、“継続的なカラマツの間伐材の利用”については、評価ポイントとして有効な項目となっております。大量生産とまではいかななくても、継続的に一定ロット以上の活用は見込める必要はあります

質問	既に、マーケティング支援の具体的な内容があればお聞きしたいです。
回答	採択業者様とご相談をさせていただきながら、より効果的な活用方法等をマーケティング視点を用いて支援をさせて頂ければと思います。また、SDGsの目標達成を目的とした支援等もさせていただきます。

質問	もし製品化した場合、売上や利益はすべて弊社の権利となるのでしょうか。それとも名古屋市様との利益折半になりますか。
回答	権利は名古屋市に帰属します。但し、ビジネスとして展開していく場合は、名古屋市と協議しての展開となります。採択後の協議の後、正式に決定する想定です。

質問	カラマツの間伐材はどのような状態で支給されますか。
回答	具体的な仕入れに向けた木材の形状等は、採択後にご相談をさせて頂ければと思いますが、応募用紙にご希望の木材の形状を記入頂く欄がございますので、そちらにご記入頂ければと思います。 ※応募用紙は当 HP よりダウンロードができます。

質問	カラマツの間伐材を税込 80 万円相当の支援とありましたが、それだけでは足りない場合は、どのように調達したらよいでしょうか。名古屋市様経由で調達でしょうか。自分たちで仕入れ先を見つけて調達する事が必要でしょうか。
回答	80 万円相当の支援金を超過する分は、採択事業者様での手配となります。調達先につきましては別途、採択後に相談をさせて頂ければと思います。

質問	質問事項の締め切りはいつでしょうか。
回答	8 月 9 日(火) 17 時締切です。質問への回答は 8 月 12 日(金)に当 HP に掲載させて頂きます。また、個別メールでも回答をいたします。 ※8 月 12 日(金)現在、質問は締め切っております。

質問	審査委員会は公開されますか。
回答	公開は予定しておりません。